

日本モリマールグループ 標を達成する見込み。

で、繊維強化プラスチック 飛躍に向け積極策を講じ (FRP) 関連を中心とす ている。その一つが「成形 する技術力、営業力に強みを 品部」の新設。今春、ガラ 持つモリマールエスエスピ ス繊維などを扱うGRP事 業部内に設けた組織で、ユ ー。機動力を生かした提案 ニットバスをはじめ引き合 活動で既存事業をさらに伸 ばしていくとともに、強み 業の育成に励んでいる。伸 規事業創出にも注力、さら 必要に対応していく。 なる拡大に向け戦略立案し 合成樹脂事業部は新規事 業の育成に励んでいる。伸 ばしていきたいのがメ

3力年中期経営計画 の最終となる今年度は 順調に進捗している。 樹脂成形方法の一種で あるシートモールディ ングコンパウンド(S MC)で作り上げる台 所や浴槽および集積回 路(IC)用ガラスク ロス向けに需要が旺盛 なガラス繊維、ペレッ ト状の樹脂、離型フィ ルム、エレクトレット ・コンデンサー・マイ クロホン(ECM)な ど全般的に好調だっ た。下期もこの調子が 持続するとみており、 期初に掲げた売上高1 70億円、売上総利益 10億円台という業績目

メディカル関連など育成

ディカル関連。他社と 共同で各種医療機器の 開発を進める事業会社 を設立、腰を据えた事 業育成に取り組んでい る。

静電防止や離型性能 など機能性に優れる光 学フィルムにも力を入 れている。スマートフ ォンに欠かせないタッ チパネルに用いられる ポリエチレンテレフタ レート(PET)フィ ルム関連商品の拡販に 努めている。パートナ ーシップを生かした特 徴あるビジネスモデル を構築し、機能性フィ ルムを事業の柱に育て 上げていく。